
エリア防災における災害時対応訓練等の事例紹介

1. O B P 地区
2. 新宿駅西口地区
3. 大手町・丸の内・有楽町地区

1. OBP地区における取組み事例

安全確保計画		防災組織・ルール作り	防災訓練	防災設備等検討など
平成27年度	当初策定 (3月27日)	●防災組織の立ち上げ ●防災ワーキングの開催 ●災害行動マニュアルの検討・第1版の策定	●情報伝達訓練の実施 (無線機の試行)	●必要資機材の導入計画の検討
平成28年度	第1回変更 (6月24日)	●防災ワーキングの開催 ●災害行動マニュアルの検討・第2版の策定	●避難誘導訓練の実施 ●情報伝達訓練の実施 (無線機の通信訓練)	●資機材の導入 (第1回) 〔・業務用簡易無線機 ・テント ・サイネージ など〕
平成29年度	第2回変更 (6月30日)	●防災ワーキングの開催 ●災害行動マニュアルの検討・第3版の策定	●避難誘導訓練の実施	●資機材の導入 (第2回) 〔・テント ・発電機 ・組立トイレ など〕
平成30年度	第3回変更 (6月22日)	●防災ワーキングの開催 ●災害行動マニュアルの検討・第4版の策定	●退避誘導訓練の実施	●資機材の導入 (第3回) 〔・テント ・発電機 ・組立トイレ など〕 ●ブロック別配備
令和1年度	第4回変更 (6月26日)	●防災ワーキングの開催 ●災害行動マニュアルの検討・第5版の策定	●退避誘導訓練の実施	●情報連絡拠点設営キットの製作

1. OBP地区における取組み事例

平成27年度

災害時のエリア内情報伝達ツールとしての業務用簡易無線機の有効性を検討することを目的とした訓練を行った
また災害行動マニュアルの素案を策定し、会員からの意見聴取を行った

<交信の様子>



<無線通信の記録>

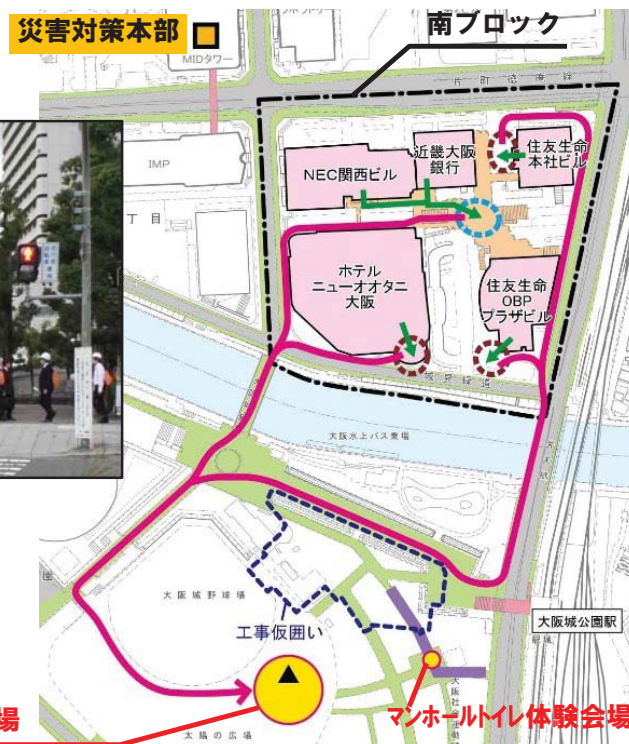
交信内容(往復)	11時	11時10分	11時20分	11時30分	11時40分	11時50分	12時	12時10分	12時20分	12時30分	12時40分	12時50分	13時	13時10分	13時20分	13時30分	13時40分	13時50分	14時	14時10分	14時20分	14時30分	14時40分	14時50分	15時	15時10分	15時20分	15時30分	15時40分	15時50分	16時	16時10分	16時20分	16時30分	16時40分	16時50分	17時	17時10分	17時20分	17時30分	17時40分	17時50分	18時	18時10分	18時20分	18時30分	18時40分	18時50分	19時	19時10分	19時20分	19時30分	19時40分	19時50分	20時	20時10分	20時20分	20時30分	20時40分	20時50分	21時	21時10分	21時20分	21時30分	21時40分	21時50分	22時	22時10分	22時20分	22時30分	22時40分	22時50分	23時	23時10分	23時20分	23時30分	23時40分	23時50分	24時	24時10分	24時20分	24時30分	24時40分	24時50分	25時	25時10分	25時20分	25時30分	25時40分	25時50分	26時	26時10分	26時20分	26時30分	26時40分	26時50分	27時	27時10分	27時20分	27時30分	27時40分	27時50分	28時	28時10分	28時20分	28時30分	28時40分	28時50分	29時	29時10分	29時20分	29時30分	29時40分	29時50分	30時	30時10分	30時20分	30時30分	30時40分	30時50分	31時	31時10分	31時20分	31時30分	31時40分	31時50分	32時	32時10分	32時20分	32時30分	32時40分	32時50分	33時	33時10分	33時20分	33時30分	33時40分	33時50分	34時	34時10分	34時20分	34時30分	34時40分	34時50分	35時	35時10分	35時20分	35時30分	35時40分	35時50分	36時	36時10分	36時20分	36時30分	36時40分	36時50分	37時	37時10分	37時20分	37時30分	37時40分	37時50分	38時	38時10分	38時20分	38時30分	38時40分	38時50分	39時	39時10分	39時20分	39時30分	39時40分	39時50分	40時	40時10分	40時20分	40時30分	40時40分	40時50分	41時	41時10分	41時20分	41時30分	41時40分	41時50分	42時	42時10分	42時20分	42時30分	42時40分	42時50分	43時	43時10分	43時20分	43時30分	43時40分	43時50分	44時	44時10分	44時20分	44時30分	44時40分	44時50分	45時	45時10分	45時20分	45時30分	45時40分	45時50分	46時	46時10分	46時20分	46時30分	46時40分	46時50分	47時	47時10分	47時20分	47時30分	47時40分	47時50分	48時	48時10分	48時20分	48時30分	48時40分	48時50分	49時	49時10分	49時20分	49時30分	49時40分	49時50分	50時	50時10分	50時20分	50時30分	50時40分	50時50分	51時	51時10分	51時20分	51時30分	51時40分	51時50分	52時	52時10分	52時20分	52時30分	52時40分	52時50分	53時	53時10分	53時20分	53時30分	53時40分	53時50分	54時	54時10分	54時20分	54時30分	54時40分	54時50分	55時	55時10分	55時20分	55時30分	55時40分	55時50分	56時	56時10分	56時20分	56時30分	56時40分	56時50分	57時	57時10分	57時20分	57時30分	57時40分	57時50分	58時	58時10分	58時20分	58時30分	58時40分	58時50分	59時	59時10分	59時20分	59時30分	59時40分	59時50分	60時	60時10分	60時20分	60時30分	60時40分	60時50分	61時	61時10分	61時20分	61時30分	61時40分	61時50分	62時	62時10分	62時20分	62時30分	62時40分	62時50分	63時	63時10分	63時20分	63時30分	63時40分	63時50分	64時	64時10分	64時20分	64時30分	64時40分	64時50分	65時	65時10分	65時20分	65時30分	65時40分	65時50分	66時	66時10分	66時20分	66時30分	66時40分	66時50分	67時	67時10分	67時20分	67時30分	67時40分	67時50分	68時	68時10分	68時20分	68時30分	68時40分	68時50分	69時	69時10分	69時20分	69時30分	69時40分	69時50分	70時	70時10分	70時20分	70時30分	70時40分	70時50分	71時	71時10分	71時20分	71時30分	71時40分	71時50分	72時	72時10分	72時20分	72時30分	72時40分	72時50分	73時	73時10分	73時20分	73時30分	73時40分	73時50分	74時	74時10分	74時20分	74時30分	74時40分	74時50分	75時	75時10分	75時20分	75時30分	75時40分	75時50分	76時	76時10分	76時20分	76時30分	76時40分	76時50分	77時	77時10分	77時20分	77時30分	77時40分	77時50分	78時	78時10分	78時20分	78時30分	78時40分	78時50分	79時	79時10分	79時20分	79時30分	79時40分	79時50分	80時	80時10分	80時20分	80時30分	80時40分	80時50分	81時	81時10分	81時20分	81時30分	81時40分	81時50分	82時	82時10分	82時20分	82時30分	82時40分	82時50分	83時	83時10分	83時20分	83時30分	83時40分	83時50分	84時	84時10分	84時20分	84時30分	84時40分	84時50分	85時	85時10分	85時20分	85時30分	85時40分	85時50分	86時	86時10分	86時20分	86時30分	86時40分	86時50分	87時	87時10分	87時20分	87時30分	87時40分	87時50分	88時	88時10分	88時20分	88時30分	88時40分	88時50分	89時	89時10分	89時20分	89時30分	89時40分	89時50分	90時	90時10分	90時20分	90時30分	90時40分	90時50分	91時	91時10分	91時20分	91時30分	91時40分	91時50分	92時	92時10分	92時20分	92時30分	92時40分	92時50分	93時	93時10分	93時20分	93時30分	93時40分	93時50分	94時	94時10分	94時20分	94時30分	94時40分	94時50分	95時	95時10分	95時20分	95時30分	95時40分	95時50分	96時	96時10分	96時20分	96時30分	96時40分	96時50分	97時	97時10分	97時20分	97時30分	97時40分	97時50分	98時	98時10分	98時20分	98時30分	98時40分	98時50分	99時	99時10分	99時20分	99時30分	99時40分	99時50分	100時	100時10分	100時20分	100時30分	100時40分	100時50分	101時	101時10分	101時20分	101時30分	101時40分	101時50分	102時	102時10分	102時20分	102時30分	102時40分	102時50分	103時	103時10分	103時20分	103時30分	103時40分	103時50分	104時	104時10分	104時20分	104時30分	104時40分	104時50分	105時	105時10分	105時20分	105時30分	105時40分	105時50分	106時	106時10分	106時20分	106時30分	106時40分	106時50分	107時	107時10分	107時20分	107時30分	107時40分	107時50分	108時	108時10分	108時20分	108時30分	108時40分	108時50分	109時	109時10分	109時20分	109時30分	109時40分	109時50分	110時	110時10分	110時20分	110時30分	110時40分	110時50分	111時	111時10分	111時20分	111時30分	111時40分	111時50分	112時	112時10分	112時20分	112時30分	112時40分	112時50分	113時	113時10分	113時20分	113時30分	113時40分	113時50分	114時	114時10分	114時20分	114時30分	114時40分	114時50分	115時	115時10分	115時20分	115時30分	115時40分	115時50分	116時	116時10分	116時20分	116時30分	116時40分	116時50分	117時	117時10分	117時20分	117時30分	117時40分	117時50分	118時	118時10分	118時20分	118時30分	118時40分	118時50分	119時	119時10分	119時20分	119時30分	119時40分	119時50分	120時	120時10分	120時20分	120時30分	120時40分	120時50分	121時	121時10分	121時20分	121時30分	121時40分	121時50分	122時	122時10分	122時20分	122時30分	122時40分	122時50分	123時	123時10分	123時20分	123時30分	123時40分	123時50分	124時	124時10分	124時20分	124時30分	124時40分	124時50分	125時	125時10分	125時20分	125時30分	125時40分	125時50分	126時	126時10分	126時20分	126時30分	126時40分	126時50分	127時	127時10分	127時20分	127時30分	127時40分	127時50分	128時	128時10分	128時20分	128時30分	128時40分	128時50分	129時	129時10分	129時20分	129時30分	129時40分	129時50分	130時	130時10分	130時20分	130時30分	130時40分	130時50分	131時	131時10分	131時20分	131時30分	131時40分	131時50分	132時	132時10分	132時20分	132時30分	132時40分	132時50分	133時	133時10分	133時20分	133時30分	133時40分	133時50分	134時	134時10分	134時20分	134時30分	134時40分	134時50分	135時	135時10分	135時20分	135時30分	135時40分	135時50分	136時	136時10分	136時20分	136時30分	136時40分	136時50分	137時	137時10分	137時20分	137時30分	137時40分	137時50分	138時	138時10分	138時20分	138時30分	138時40分	138時50分	139時	139時10分	139時20分	139時30分	139時40分	139時50分	140時	140時10分	140時20分	140時30分	140時40分	140時50分	141時	141時10分	141時20分	141時30分	141時40分	141時50分	142時	142時10分	142時20分	142時30分	142時40分	142時50分	143時	143時10分	143時20分	143時30分	143時40分	143時50分	144時	144時10分	144時20分	144時30分	144時40分	144時50分	145時	145時10分	145時20分	145時30分	145時40分	145時50分	146時	146時10分	146時20分	146時30分	146時40分	146時50分	147時	147時10分	147時20分	147時30分	147時40分	147時50分	148時	148時10分	148時20分	148時30分	148時40分	148時50分	149時	149時10分	149時20分	149時30分	149時40分	149時50分	150時	150時10分	150時20分	150時30分	150時40分	150時50分	151時	151時10分	151時20分	151時30分	151時40分	151時50分	152時	152時10分	152時20分	152時30分	152時40分	152時50分	153時	153時10分	153時20分	153時30分	153時40分	153時50分	154時	154時10分	154時20分	154時30分	154時40分	154時50分	155時	155時10分	155時20分	155時30分	155時40分	155時50分	156時	156時10分	156時20分	156時30分	156時40分	156時50分	157時	157時10分	157時20分	157時30分	157時40分	157時50分	158時	158時10分	158時20分	158時30分	158時40分	158時50分	159時	159時10分	159時20分	159時30分	159時40分	159時50分	160時	160時10分	160時20分	160時30分	160時40分	160時50分	161時	161時10分	161時20分	161時30分	161時40分	161時50分	162時	162時10分	162時20分	162時30分	162時40分	162時50分	163時	163時10分	163時20分	163時30分	163時40分	163時50分	164時	164時10分	164時20分	164時30分	164時40分	164時50分	165時	165時10分	165時20分	165時30分	165時40分	165時50分	166時	166時10分	166時20分	166時30分	166時40分	166時50分	167時	167時10分	167時20分	167時30分	167時40分	167時50分	168時	168時10分	168時20分	168時30分	168時40分	168時50分	169時	169時10分	169時20分	169時30分	169時40分	169時50分	170時	170時10分	170時20分	170時30分	170時40分	170時50分	171時	171時10分	171時20分	171時30分	171時40分	171時50分	172時	172時10分	172時20分	172時30分	172時40分	172時50分	173時	173時10分	173時20分	173時30分	173時40分	173時50分	174時	174時10分	174時20分	174時30分	174時40分	174時50分	175時	175時10分	175時20分	175時3時
----------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	-----	--------	--------	--------	--------	--------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	---------	---------	---------	------	---------	---------	--------

1. OBP地区における取組み事例

平成28年度

地区を3つのブロックに分けて、H28年度より毎年度1ブロックを対象とした帰宅困難者退避誘導訓練を実施している
平成28年度の第1回帰宅困難者退避誘導訓練では、南ブロックを対象とし、帰宅困難者を隣接する大阪城公園に誘導する訓練を行った

<退避誘導訓練>



<炊き出し体験>



1. OBP地区における取組み事例



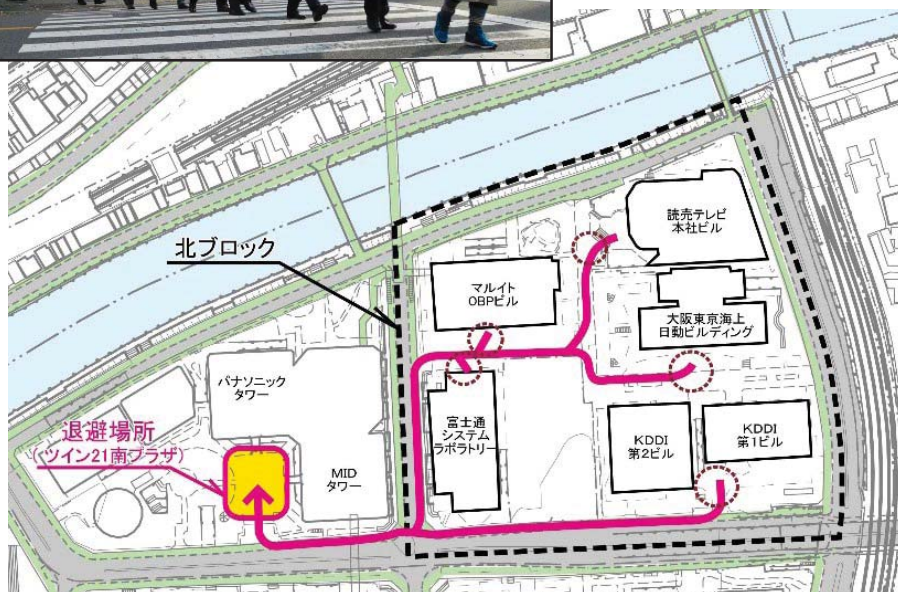
平成28年11月15日読売テレビ(夕方のニュース番組)にて放送の映像

1. OBP地区における取組み事例

平成29年度

平成29年度は北ブロックを対象とし、西ブロックの公開空地进行退避場所とした場合の退避誘導訓練、帰宅困難者を一時屋外で収容することを想定したテントの設営訓練などを行った

＜退避誘導訓練・外部帰宅困難者受入訓練＞



＜テント設営訓練＞



＜炊出し訓練＞

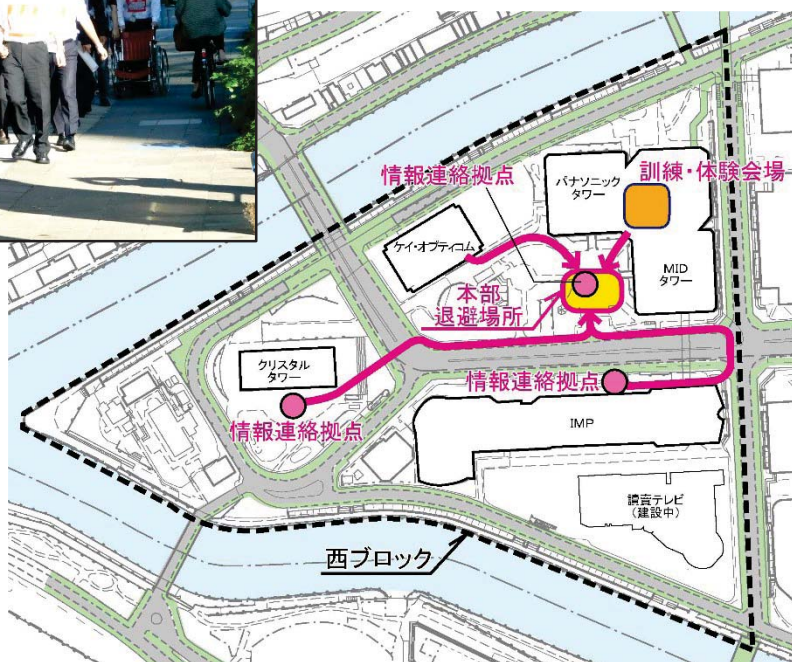


1. OBP地区における取組み事例

平成30年度

平成30年度はブロック別訓練の最終回として、西ブロックを対象とした退避誘導訓練を実施した
平成31年度の全体訓練に向けて『災害時行動の実効力を高めるためのスタッフ育成』を目的に加えて行った

<退避誘導訓練>



1. OBP地区における取組み事例

＜スタッフ育成を目的に行った訓練＞

滞在訓練・物資配分訓練



ガイド対応訓練



傷病者対応訓練

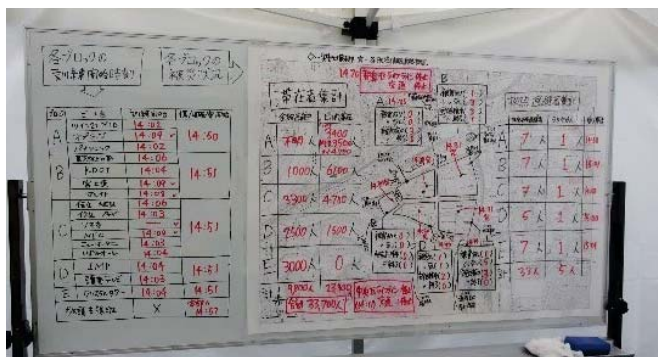


1. OBP地区における取組み事例

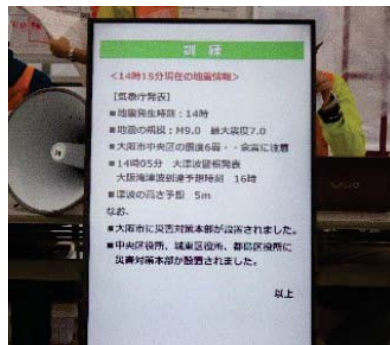
令和1年度

3年にかけて実施してきたブロック別訓練を経て、令和1年度にはブロック毎の災害時対応拠点の設営・運営のソフト・ハードを整備し、エリア全体で同時にこの拠点を設営し、初動期・滞在期の対応行動を訓練した

<災害対策本部の設置・運営>



<情報配信>



<仮救護所の運営>



1. OBP地区における取組み事例

<ブロック情報連絡拠点の設置・運営>

- 各ブロックに保管している情報連絡拠点備品を拠点に搬入し、情報連絡拠点の設営を行いました



※雨天のため屋内に設営

- 滞在期を想定した各種の対応行動を訓練しました。



要案内者の対応



周辺インフラの調査・伝達



要救護者の確認・仮救護所への搬送

2. 新宿駅西口地区における取組み事例

新宿駅周辺地域では、2002年2月に「新宿区帰宅困難者対策推進協議会」が設立され、帰宅困難者対応策を行ってきており、2009年3月に地域の行動ルール（新宿ルール）を策定、同年5月には『新宿駅周辺防災対策協議会』へと改組し、引き続き訓練等を実施してきている



2. 新宿駅西口地区における取組み事例

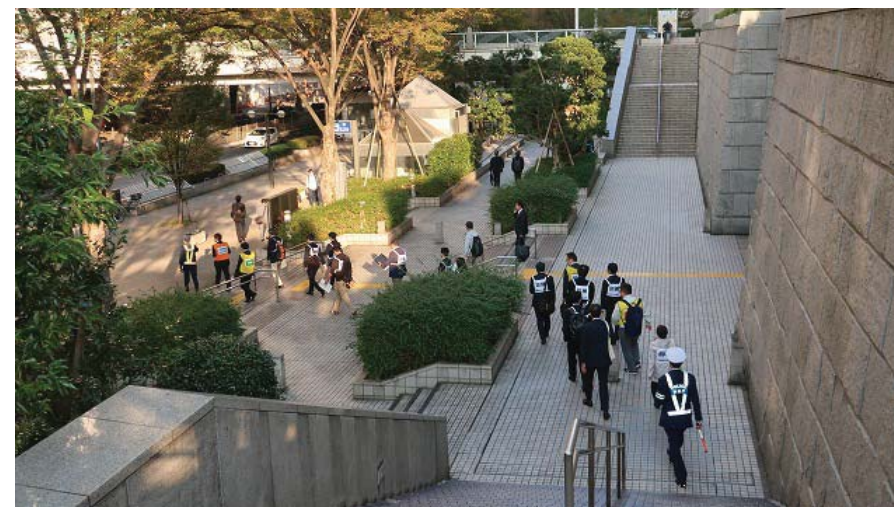
西口地域では、ここ数年『西口現地本部』の設置・運営を中心に訓練を行ってきており、令和1年度は「帰宅困難者一時滞在施設の設置・運営」を加えて訓練を行っている

＜西口現地本部の設置・運営訓練（工学院大学・新宿キャンパス）＞



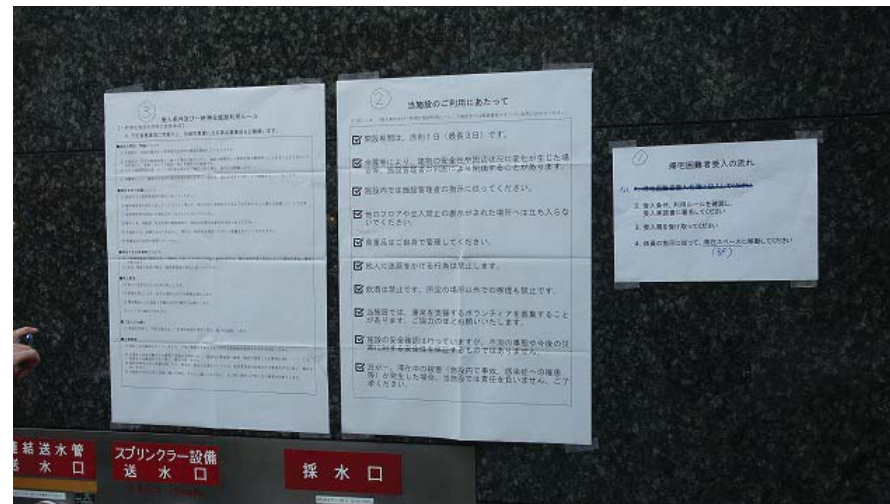
2. 新宿駅西口地区における取組み事例

＜帰宅困難者の誘導訓練（新宿中央公園 ⇒ 一時滞在施設）＞



2. 新宿駅西口地区における取組み事例

＜一時滞在施設の設置・運営訓練＞



3. 大手町・丸の内・有楽町地区における取組み事例

大手町・丸の内・有楽町地区（以下、大丸有地区と呼ぶ）では、『東京駅周辺防災隣組』を設立し、訓練等の活動を行っている

東京駅周辺防災隣組（地域協力会）の組織

<2004年>

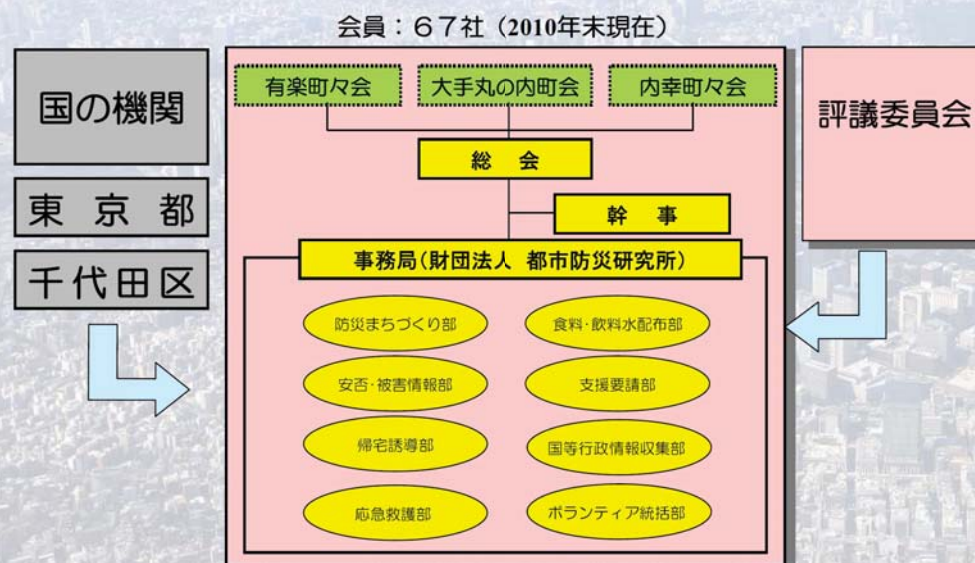
東京駅周辺防災隣組の設立

大手・丸の内町会、有楽町町会、内幸町会を母体

[設立趣旨]

遠距離通勤の時代、移動中の市民が災害に見舞われれば、その混雑と混乱は複雑このうえないものになる。

東京駅周辺防災隣組は、東京駅周辺という代表的な都心の安全・安心のあり方を考え、それを地元のまちとしてどう実現していくか、地区内企業の有志が集まり、知見を出し合い、活動していく組織である。



3. 大手町・丸の内・有楽町地区における取組み事例

東京駅周辺防災隣組(地域協力会)の活動

帰宅困難者避難訓練

千代田区等と連携した帰宅困難者訓練を毎年実施
(英語による外国人訓練等)



3. 大手町・丸の内・有楽町地区における取組み事例

東京駅周辺防災隣組(地域協力会)の活動

東日本大震災時(3月11日)東京駅周辺防災隣組の活動



丸ビル地下1階

3. 大手町・丸の内・有楽町地区における取組み事例

また大丸有地区では、被災状況や負傷者搬送を俯瞰する『災害ダッシュボード』を2018年より実証実験として行っており、2020年1月22日には3回目の実証実験「災害ダッシュボード3.0」を実施している

＜災害ダッシュボード3.0のポイント＞

- TVニュース（NHK-WorldのWEB放送）や、ローカル情報をミックスしたLIVE映像の提供
- 災害ダッシュボードには、屋内電子地図が組み込まれており、専用アプリを搭載したスマートフォンの位置情報を活用して、状況を俯瞰する機能がある（次ページ参照）

The screenshot displays the 'District Disaster Dashboard 3.0' interface. It features several key components: a top section for 'NHK-WorldのWEB放送' (NHK-World Web Broadcast) showing a live feed of the NHK World Japan logo; a middle section for 'Evacuation Sites' with a map of the area; a bottom section for 'Warnings and Advisories' displaying various alerts and news. Annotations on the right side highlight specific features: '現地映像 (LIVE 配信)' (Live video from the scene) points to the NHK World broadcast; '千代田区等からのテキストメッセージ (日英中韓)' (Text messages from Chiyoda City etc. in Japanese, English, Chinese, and Korean) points to the evacuation sites map; '帰宅困難者受入施設の開設情報や満空情報' (Information on the opening of facilities for stranded evacuees and full capacity information) points to the warnings and advisories section; '各種公表データ・各機関Twitter・天気など' (Various public data, various agency Twitter, weather, etc.) points to the bottom section; and '各交通機関やエネルギー会社のWEBサイトへのリンク' (Links to the websites of various transportation agencies and energy companies) points to the bottom section.

※赤字：「災害ダッシュボード2.0」の機能から、今回新たに追加した機能。
※その他青字：従来の「災害ダッシュボード2.0」の機能を踏襲しながらも、WEB版「一般用」自体が今回新たに設けたものであるため、「一般用」としては初のもの。

3. 大手町・丸の内・有楽町地区における取組み事例

- 高精度な屋内外シームレス地図上に位置情報をプロットし、災害時の対応に必要な情報をエリア関係者間でリアルタイムで共有することが可能。

アプリからの属性や位置情報を
アイコン表示

チャンネル（属性）リスト



ライブ映像

関係者のインターネットブラウザで、
どこでもリアルタイムで視聴可能



配信アプリ



スマートフォン/タブレット

救助活動の状況



属性 + 位置情報

災害状況の情報収集



属性 + 位置情報 + 動画



御堂筋周辺地域

災害時行動マニュアルの骨子について

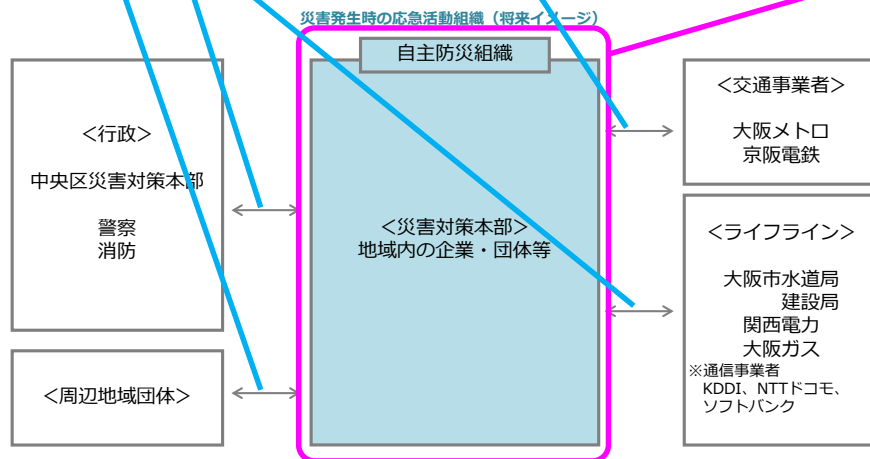
2020年2月26日

1.災害時行動マニュアルとは（マニュアルの役割・目的）

都市再生安全確保計画で定めた自主防災組織について、「御堂筋まちづくりネットワーク」が主となって共助を行う体制を構築し、災害時行動を実行するものとして、その実行体制・組織、共助の内容、役割分担、行動手順や周辺地域との関わり等を『災害時行動マニュアル』として定めます。

2-3 災害時の事務の実施体制、内容

- ・ 災害発生から交通機能及び都市機能回復までの応急対応活動を地域で担う組織として、地域内の企業や団体を中心とした自主防災組織（共助組織）の組成をめざす。
- ・ 自主防災組織は、災害発生時には地域の災害対策本部を立ち上げ、区対策本部等の関係機関との情報伝達の地域の窓口機能を果たすとともに、地域において必要となる共助的な連携の拠点をめざす。



自主防災組織の体制を定めます

➤このためには、御堂筋まちづくりネットワークがどのような共助行動を行うのか狙いを定め、その行動に必要な活動内容を明確にし、組織化しなくてはなりません。

災害時における外部との連携体制を構築します

➤自主防災組織が災害時に連携をとりたい相手方と事前に協議をし、発災後にどのような方法で情報伝達・連携行動をするか定めます

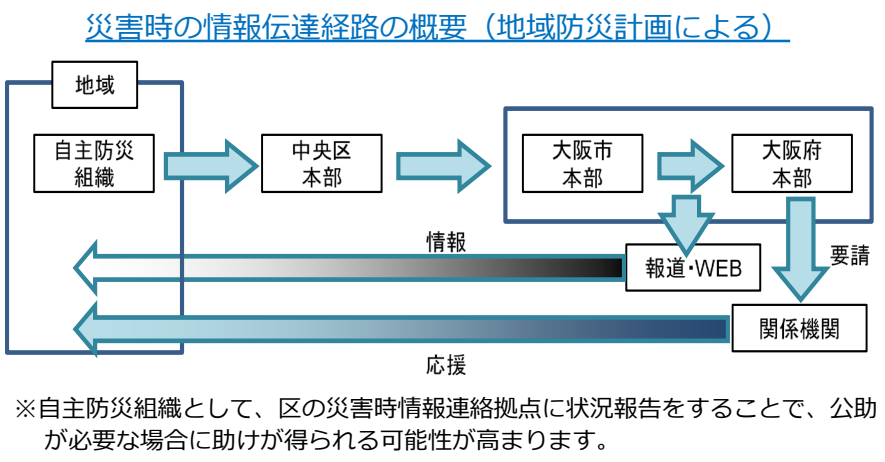
役割分担・行動手順などを定めます

➤自主防災組織をどのような災害レベルで構築するか、また発災後、誰が何をどのような手順で実行していくかの行動イメージを共有し、ルール化します。

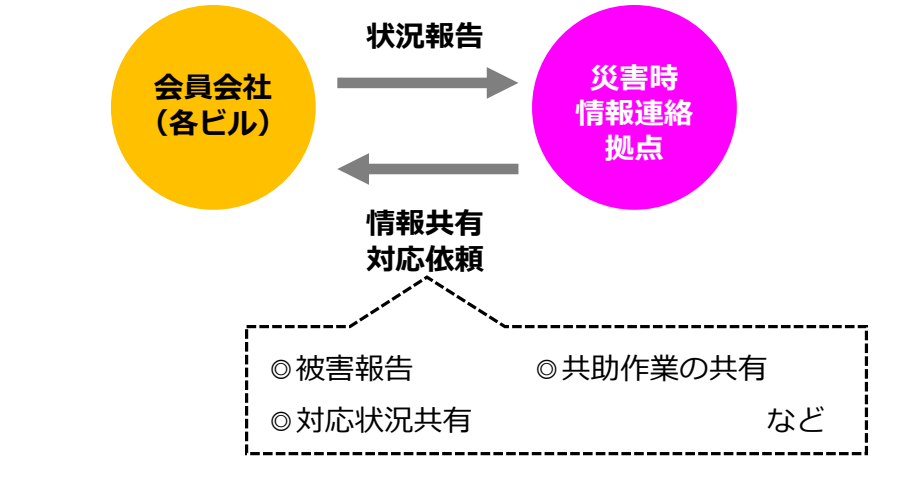
※安全確保計画より

2.御堂筋周辺地域で想定する共助行動

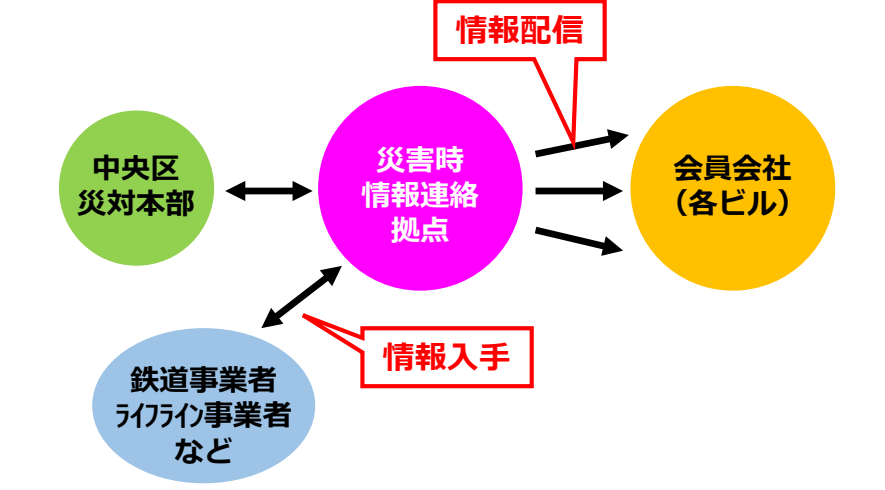
◆ 会員各社の状況を把握し、いち早く中央区役所に伝達する



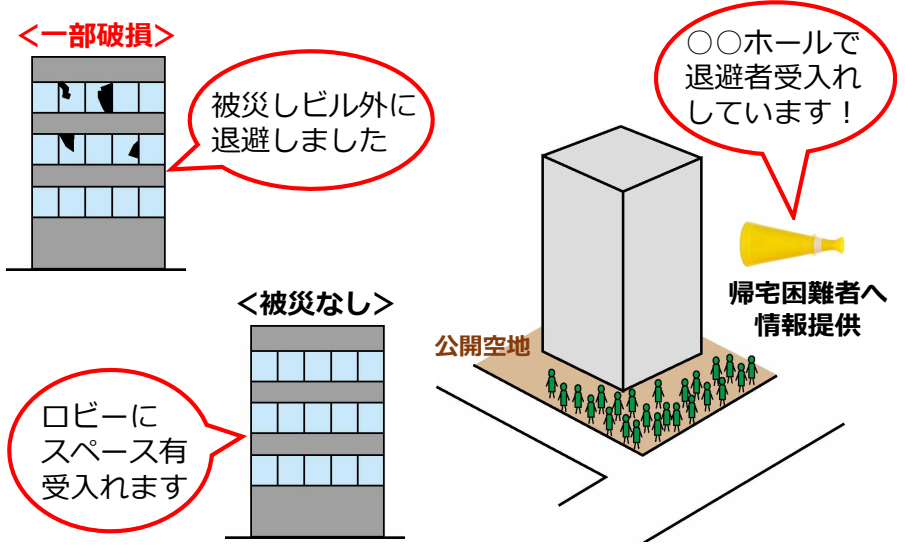
◆ 会員間で地域の被災情報を共有する



◆ 外部の被災情報等を入手し、会員間で共有する



◆ 会員間で連携し帰宅困難者対応を行う



3.マニュアルに定める内容

項目	定めること	備考
(1) マニュアルの策定 目的と行動理念	共助組織の災害時行動の目的と、各会員の善意の協力により取り組むことを定める	
(2) 想定する災害と 被害想定	地震災害を主に想定することとし、御堂筋周辺地域で想定されている最大限の地震と、それによる地域の被害想定を示す	
(3) 災害時の行動体制	災害時情報連絡拠点を組織し、中央区災害対策本部他、関係機関との連絡体制を構築する体制をとること	共助組織として区や関係機関と協議し、災害時の連絡体制を構築する
(4) 災害時情報連絡 拠点の組織構成・ 任務	災害時情報連絡拠点として情報を集約し、外部との連絡を取り合うコアとなる人員の選定 ●災害時情報連絡拠点の設置場所、設置時期 ●情報伝達その他、必要と考えられる任務のピックアップと、対応する行動組織	共助行動を行うことについて、各企業内におけるコンセンサスが重要
(5) 災害時の連絡体制 と情報伝達の方法	エリア区分と各エリアのリーダーとなる人員の選定 ●情報伝達の方法、システム等の構築 ●各企業の連絡窓口となる人員の選定、連絡網の構築 ●また、災害の規模やインフラ被害の状況に応じた会員間の情報伝達方法を選定し、その運用方法を示す	休日・夜間等も含め、どんな時でも連絡を取り合える連絡網を構築しておく（代替性のある複数登録等）
(6) 災害時の行動 ルール	災害時情報連絡拠点の設置・運営等、発災後拠点を中心に行う共助行動の流れ、役割分担等	
(7) その他	平時の活動内容、インフラの整備等	訓練等を通じたスパイラルアップの仕組み作り

4. マニュアルの骨子の提案

(1) マニュアルの策定目的と行動理念

■ 策定目的

災害時の会員の安全を確保するため、都市再生安全確保計画の想定被害、基本行動骨子を踏まえ、実効的な行動マニュアルを策定する。

■ 策定のポイント

大阪市の地域防災計画に則り、大規模災害時の御堂筋まちづくりネットワークとしての自主防災組織（共助組織）の役割を果たし、以下の3点に取り組む。

- ◎会員の被災の状況をいち早く区役所へ報告する。
- ◎会員間で地域の被災情報を共有する。
- ◎会員間で連携を図る。

■ 行動理念

行動マニュアルの責任の範囲については、各会員企業等の善意の協力のもとに取り組むものであり、何ら責任を負うものでない。

＜対象範囲と対象施設＞

共助組織は、御堂筋まちづくりネットワークの活動エリア、及び会員企業・団体のビルにより構成します。

また共助の対象は、上記の企業・団体の社員・来客を主とし、後述するエリア外からの退避流入者等も必要に応じて含みます。

(凡例)

- 活動エリア
- 一時退避場所
- 特定都市再生緊急整備地域



4.マニュアルの骨子の提案

(2) 想定する災害と被害想定

<安全確保計画での想定災害と被害想定>

【想定する災害】

	内陸活断層型	南海トラフ型	
	上町断層帯地震	東南海・南海地震	南海トラフ巨大地震
マグニチュード	M7.5程度	M8級	M9級
発生確率 (30年内発生確率)	2～3%	70%	M8級に比べ一桁以上低い
本地域での 想定震度	震度6強	震度5強	震度6弱
津波による被害	浸水可能性は無いと想定される		

【被害想定】

- 建物は耐震性が確保されており、倒壊等の被害はなく、従業者等は各建物で退避することを想定
- 平日14時頃の一時退避者は約6,000人、帰宅困難者は約1,900人と推計

現状退避施設の確保ができておらず、今後の都市開発事業等で確保する

公開空地等屋外の空地(約8,700㎡)にて一時退避

<マニュアルで想定しておく 発災後の状況>

- 御堂筋まちづくりネットワークの活動エリアの周囲は高密度な都心地区であり、四ツ橋筋付近・梅田付近まで津波浸水が予測されており、エリア外からの退避者の流入も視野に入れた共助行動を行います

南海トラフ巨大地震による津波被害想定

避難距離

0.1m未満	
0.1～0.3m	
0.3～0.5m	
0.5～1.0m	
1.0～2.0m	
2.0～3.0m	
3.0～4.0m	
4.0～5.5m	
5.5～7.5m	
7.5～10.0m	

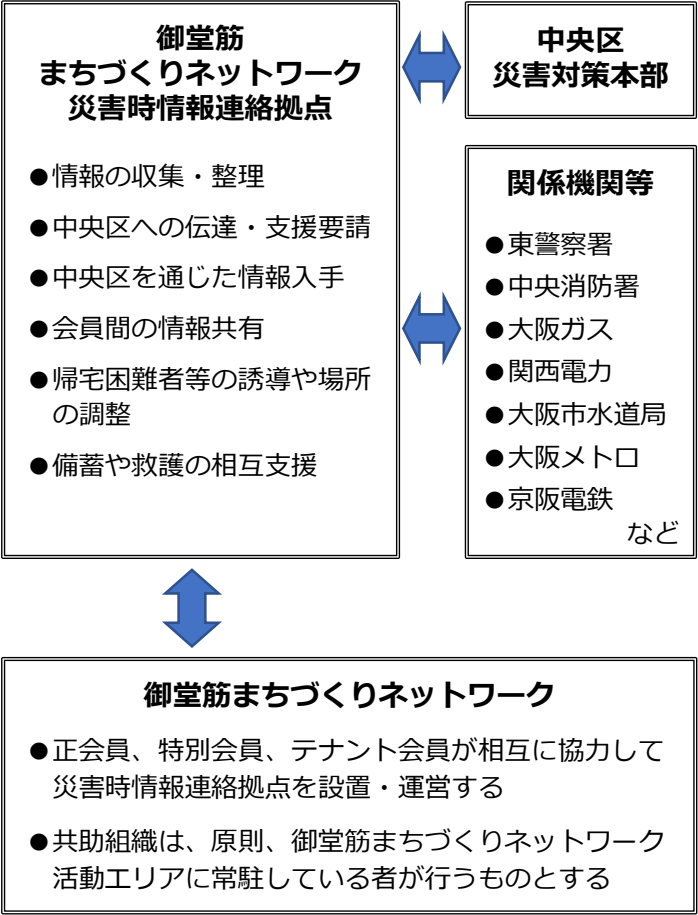
浸水想定区域図

1km

4.マニュアルの骨子の提案

(3) 災害時の行動体制

大規模災害発災時には災害時情報連絡拠点を設置し、拠点が中心となって会員の状況を集約し、外部機関と連携します



(4) 災害時情報連絡拠点の組織構成・任務

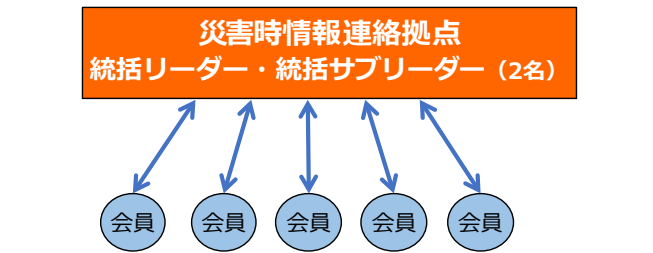
災害時情報連絡拠点は御堂筋まちづくりネットワークの『災害時のまとめ役』としての機能を果たすもので、統括リーダー・統括サブリーダーの2名により運営します

拠点の設置時期：大阪市域で震度6弱以上の地震が観測された場合、及び統括リーダーが必要と判断した場合

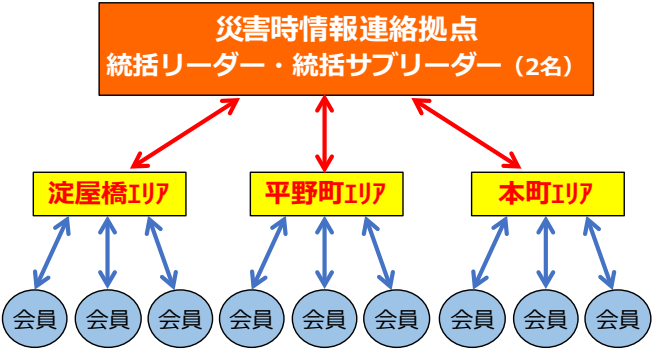
拠点の設置場所：統括リーダーの所属する会員施設内の会議室等

組織・任務：統括リーダーによる統括・指揮のもとエリアを3つに区分し、エリア毎にエリアリーダー・エリアサブリーダーを置く

【レベル1体制】インターネット等が使える状況



【レベル2体制】インターネット等が使えない状況



4.マニュアルの骨子の提案

(5) 災害時の連絡体制と情報伝達の方法

<災害時の連絡体制>

災害時 情報連絡拠点	統括リーダー（1名） 統括サブリーダー（2名）
淀屋橋エリア 平野町エリア 本町エリア	エリアリーダー・エリアサブリーダー エリアリーダー・エリアサブリーダー エリアリーダー・エリアサブリーダー

<御堂筋まちづくりネットワーク・防災連絡網> 毎年度更新

連署者名	順位	担当者・連絡先							特記事項
		氏名	所属	TEL	FAX	携帯PHS	Eメール	その他 (衛星電話等)	
A社	主	}							●営業時間、開館時間 ●夜間駐在者の有無 ●その他災害時の連絡等について、特記しておくべき事項を記入
	副								
	夜間休日								
B社	主	}							
	副								
	夜間休日								
C社	主								
	副								
	夜間休日								

社内・ビル内に常駐し、内部の状況を把握できる人を2名登録

インターネット、電話以外で登録可能な通信手段がある場合は登録

夜間・休日ビルに常駐し、連絡を取り合える人を登録（ビル管理会社等）

<情報伝達の方法>

【レベル1】インターネット等が使用可の場合の行動体制

- 電話、Eメール、SNS、WEBシステムのいずれか又は複数が利用できる環境の場合、これらを利用して各社がビルの状況を拠点に伝達し、拠点はこれらの情報を集約し会員間で共有します

《SNSの活用》

御堂筋まちづくりネットワークのLINEWORKSを構築し、左の連絡網登録者によるグループを予め用意し、災害時には、これを活用した情報共有を行います

《WEBシステムの構築》

御堂筋まちづくりネットワークのWEBページ（会員専用ページ）に、施設の状況を入力・閲覧できるシステムを構築し、災害時には、これを活用した情報共有を行います

【レベル2】インターネット等が使用できない場合の行動体制

- 情報通信インフラが途絶した環境下では、レベル2体制を構築し、下記の無線機等により情報伝達を行います

《拠点⇄エリアリーダー間の情報伝達》

衛星電話、MCA無線機等、通信距離に依存しない通信機器により情報伝達を行います

《エリア内会員間の情報伝達》

直接対面会話またはデジタル簡易無線機等の通信機器により情報伝達を行います

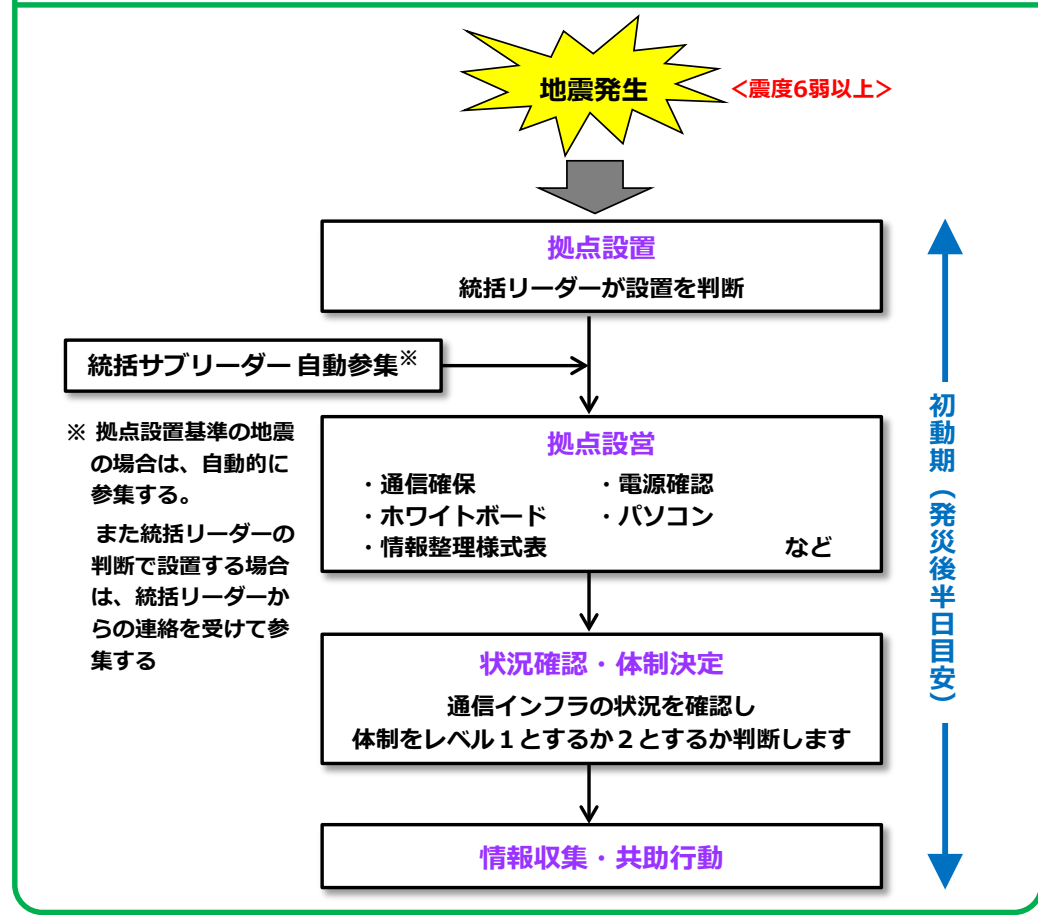
4.マニュアルの骨子の提案

(6) 災害時の行動ルール

①初動期の行動ルール（拠点の設置から運営開始）

②滞在期の行動ルール

災害時情報連絡拠点設置基準の災害が発生した場合、まず拠点に統括サブリーダーが参集し、通信インフラの状況を確認し、行動体制を決定し、会員に伝達します



発災から概ね半日程度が経過すると、エリア内外の状況が把握できてくるため、それらの情報をもとに、エリア内滞在をしばらく継続するために必要な共助行動を行います

- 御堂筋まちづくりネットワークの災害時共助行動のベースは、“情報の収集と配信”であり、これを定期的に更新していく活動が基本となります
- その中で、支援が必要なビルに対する助けを行ったり、外部との連携協力が必要な時にエリアとして協力したり、適宜拠点を中心に判断・行動していきます

＜滞在期に想定される共助行動＞

想定（例）	共助としての対応（例）
什器破損や水損等によりビル内滞在が困難となった	拠点が各ビルの余剰スペース等を確認し、会員各ビルが受入れる
滞在が長期化し、帰宅困難者への備蓄提供が必要となった	各ビルの備蓄で余裕のあるものを提供頂き、これを集約して配分する

4.マニュアルの骨子の提案

(7) その他

① 災害時に円滑に機能する 行動体制の構築・維持

最初の数年間

活動の当初は、統括リーダー・統括サブリーダー、エリアリーダー・エリアサブリーダーは固定して訓練等を積み重ね、御堂筋まちづくりネットワークの災害対応機能の基礎を固めます



持ち回り制に移行

固定メンバーで数年間訓練等を行った後に持ち回り制に移行し、共助の負担の部分の公平化・軽減化を図るとともに、御堂筋まちづくりネットワーク全体の防災力の向上を図ります

② 情報伝達インフラ・システムの整備

◆災害時の情報伝達を行うインフラやシステムを順次導入していきます

<ステップ1>

SNS・WEBシステムの構築

- LINEWORKSによるネットワーク作りや、会員専用サイトへの災害時情報伝達システムの制作を行います

<ステップ2>

無線通信機器の導入

- MCA無線機、デジタル簡易無線機等の通信機器を導入します

③ 防災力・連携力の強化に向けた取組み

1. マニュアルの周知・啓発

- マニュアルで取り決める災害時の行動体制や行動ルールは、発災時に有効に機能するように、各社における従業員やテナント等に対し、自社・自ビルの防災訓練等の機会ごとにマニュアルの存在やその内容について情報配信が必要です。

2. 多様な防災訓練の実施

- 各社が実施している防災訓練の継続に加え、下記に示すような多様な訓練を実施することで、様々な気づきや課題抽出により、より実効性のある防災力を備えることを目指します。
 - 消防訓練等を同日開催し、連携力を高める
 - 図上訓練や情報伝達訓練 など

3. 関係機関との連携方法の具体化

- 中央区役所をはじめとする防災関係機関との災害時の情報伝達方法、タイミング等、各関係機関と協議を進めます。

御堂筋周辺地域 都市再生安全確保計画を軸としたエリア防災の進め方について

1. 2019 年度

- 今年度は、本日提示する「災害時行動マニュアルの骨子」に示している大規模地震発災時のエリアとしての取組み体制、想定しておく共助行動とそのルール等について、会員の合意形成を目標とします。

2. 2020 年度

- 来年度は、「災害時行動マニュアルの骨子」に示した災害時体制・組織について、統括リーダー・統括サブリーダー、エリアリーダー・エリアサブリーダー等の人員の選定と、拠点の設置場所等を決定することを目標とします。（また、これを反映した災害行動マニュアルを策定します。）
- また、SNS や WEB システム等の情報伝達ツールの構築と運用ルールの検討を行います。

3. 2021 年度以降

- 2021 年度以降は、無線機の導入等ハード整備を進めながら、マニュアルに基づいた訓練等を実施し、より実効性のあるマニュアルへ必要な改定等を行い、以後これを継続的に実施していくことを目標にエリア防災に取り組めます。

＊１ 2020 年度 安全確保計画の改定内容（2020 年 5 月～6 月改定予定〔書面開催〕）

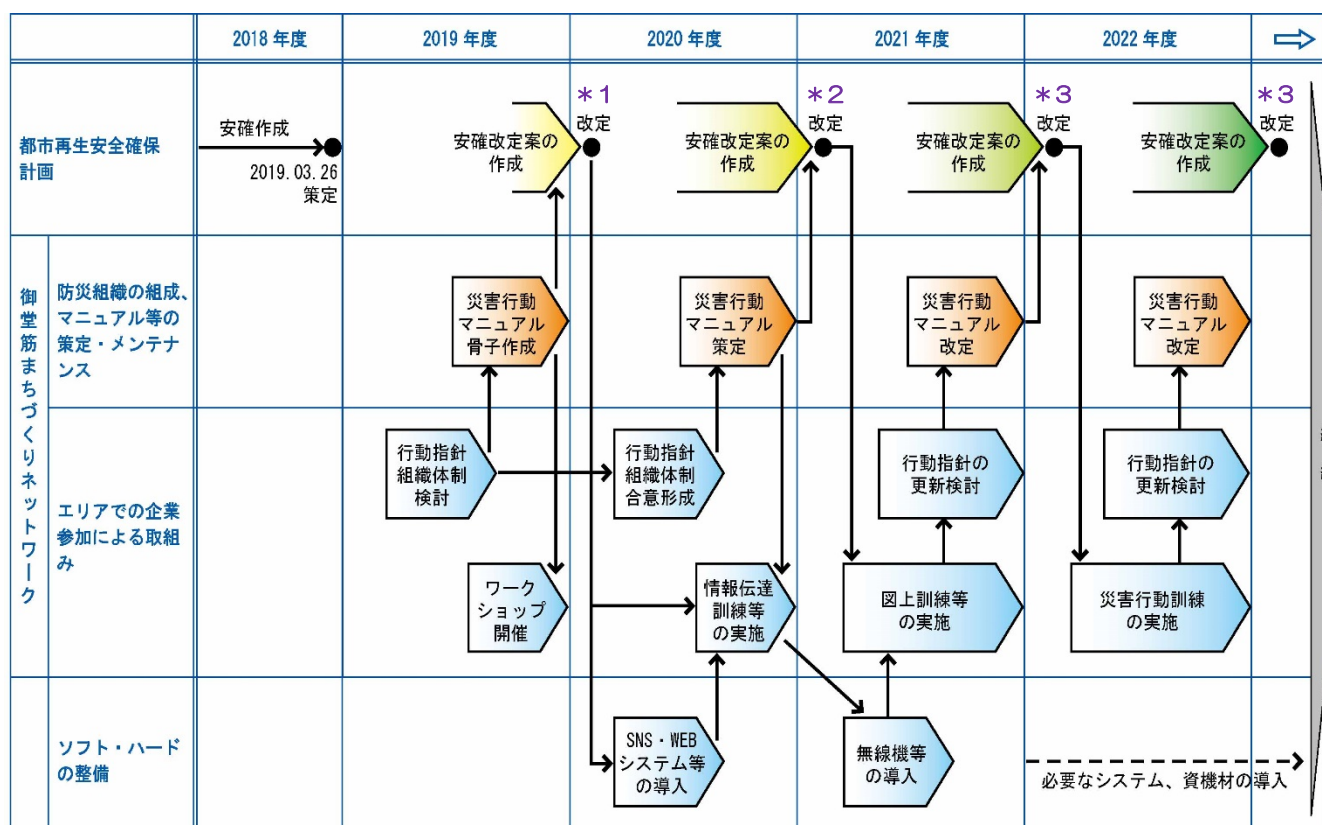
- ① 一時退避場所など安全確保施設の追加
（北浜三丁目地区、北浜四丁目地区の新規立地施設など）
- ② 災害時の情報伝達システムの追加（SNS の活用、WEB システムの導入等）

＊２ 2021 年度 安全確保計画の改定内容

- ① 災害行動マニュアルの策定を安確計画に反映
- ② 災害行動マニュアルに位置づけたソフト・ハード等の整備を安確計画に反映

＊３ 2022 年度以降の安全確保計画の改定内容

- ① 訓練の実施によるマニュアル改定等、必要に応じた改定を行う



＜参考＞ 2020 年度 都市安全確保促進事業（国土交通省補助金）予定

項目	事業内容	事業費 (千円)	国費 (千円)
計画作成	都市再生安全確保計画の改定	800	400
ソフト事業	災害行動マニュアルの策定及びマニュアル充実化のためのワークショップ等	1,600	800
ハード事業	災害時の情報伝達 WEB システム構築	1,000	333
合計		3,400	1,533

＜災害時の情報伝達を行う WEB システムの構築例（みなとみらい 21）＞

- 横浜のみなとみらい 21 地区では、災害時の各ビルの状況等について、エリアのポータルサイト内に会員用災害時掲示板を構築し、施設の被災状況や帰宅困難者の受入状況等の情報を収集し、共有できるようにしている。

掲示板・ホーム画面

The screenshot shows the home page of the disaster information system. It includes a top navigation bar with links like '重要伝達事項' (Important Information), '伝言板' (Message Board), and '地区の状況' (Area Status). The main content area is divided into several sections:

- 機能1 (Function 1):** A red box highlights the '重要伝達事項' (Important Information) section, which displays critical updates and emergency alerts.
- 機能2 (Function 2):** A red box highlights the '地震情報等が自動表示' (Earthquake information, etc., is automatically displayed) section, showing real-time seismic data.
- 機能3 (Function 3):** A red box highlights the '帰宅困難者一時滞在施設' (Temporary stay facility for stranded evacuees) section, displaying the status of facilities for receiving evacuees.
- 機能4 (Function 4):** A red box highlights the '帰宅困難者一時滞在施設' (Temporary stay facility for stranded evacuees) section, displaying the status of facilities for receiving evacuees.
- 機能5 (Function 5):** A red box highlights the '施設間で情報交換（チャット）ができます' (Information exchange (chat) can be done between facilities) section, indicating the chat functionality.
- 機能6 (Function 6):** A red box highlights the '公共機関リンク' (Public facility link) section, providing links to external public service websites.

Additional annotations include:

- A red box labeled 'YMMからの重要伝達事項を表示' (Display important information from YMM) pointing to the '重要伝達事項' section.
- A red box labeled '地区全体の被害状況等を確認できます' (You can check the damage status of the entire area, etc.) pointing to the '地区の状況' section.
- A red box labeled '帰宅困難者一時滞在施設の受入状況を確認できます' (You can check the reception status of the temporary stay facility for stranded evacuees) pointing to the '帰宅困難者一時滞在施設' section.
- A red box labeled 'リンクから、公共機関のHPにアクセスできます' (You can access the public facility's HP from the link) pointing to the '公共機関リンク' section.

入力画面の例

The screenshot shows the input screen for reporting damage status. It includes a top navigation bar with links like '地区の状況' (Area Status) and '被災状況等入力フォーム' (Damage status input form). The main content area is divided into several sections:

- 地区の状況 (Area Status):** A section for selecting the area and facility. A red box highlights the '被災状況等入力フォーム' (Damage status input form) link.
- 地区の状況を編集 (Edit area status):** A section for editing the area status. A red box highlights the '被災状況等入力フォーム' (Damage status input form) link.
- 被災状況等入力フォーム (Damage status input form):** A section for inputting damage status. A red box highlights the '被災状況等入力フォーム' (Damage status input form) link.

Additional annotations include:

- A red box labeled '施設の被災状況の報告は、まず「被災状況等入力フォーム」をクリックします' (To report the damage status of the facility, first click on the 'Damage status input form').
- A red box labeled '自分の施設名を選択すると、次の画面に進みます' (When you select your facility name, you will proceed to the next screen).
- A red box labeled '自施設の被災状況等は備考欄に入力します' (Self-facility damage status, etc., is input in the remarks column).
- A red box labeled '選択項目にない被害状況等は備考欄に入力します' (Damage status not in the selected items is input in the remarks column).
- A red box labeled '入力後は「更新」をクリックします' (After input, click on 'Update').
- A red box labeled '（状況の推移にあわせて都度報告してください）' (Please report the status as it changes).